

帯広協会病院

所属メンバー

- ・青柳 勇人 (主任部長、平成 3 年卒)
- ・佐々木大輔 (医師、平成 20 年卒)
- ・藤本 隆憲 (医師、平成 21 年卒)
- ・山本さやか (医師、平成 22 年卒)
- ・服部 哲夫 (非常勤、昭和 55 年卒)
- ・松岡 恵 (非常勤、平成 12 年卒、独自採用、非医会員) (平成 25 年 10 月～)

卒後臨床研修医

3 名

専門外来

- ・神経外来 (×1/3 月、齋藤伸治)
- ・内分泌外来 (×1/3 月、田島敏広)
- ・腎外来 (×1/3 月、岡本孝之)
- ・血液外来 (×1/月、小林良二)

帯広協会病院

病院全体の医師数	43 人
小児科医師数	5 人 (うち非常勤 2 人)

病院全体の病床数	360 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	床
NICU 病床数	床
新生児病床数(NICU を除く)	床

NICU としての認定 なし

平均小児科外来数	72 人/日
平均時間外外来数	1.1 人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	1,339 人/年
年間のべ入院患者数	8,230 人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	222 人/年

年間分娩数	558 人/年
年間低出生体重児(2,500g 未満)数	52 人/年
極低出生体重児(1,500g 未満)数	1 人/年
年間呼吸管理患者数	275 人/年

帯広協会病院

論文・著書など

1. 山本さやか: A Novel Deletion Mutation of SLC16A2 Encoding Monocarboxylate Transporter (MCT) 8 in a 26-year-old Japanese Patient with Allan-Herndon-Dudley Syndrome. *Clinical Pediatric Endocrinology* 22(4): 83-86, 2013

学会発表

全国学会

なし

地方学会

1. 佐々木大輔: 原発性硬化性胆管炎に合併した潰瘍性大腸炎の一例. 十勝小児科医会、帯広市、2013/10/8
2. 山本さやか: MCT8 遺伝子異常による Allan-Herndon-Dudley 症候群の一例. 扶幼会総会、札幌市、2013/11/30
3. 藤本隆憲: 抗けいれん剤によると思われる DISH の一例. 十勝小児科医会、帯広市、2014/1/27
4. 佐々木大輔: 難治性アレルギー性紫斑病の一例. 第 26 回北海道小児リウマチ性疾患研究会、札幌市、2014/2/22

その他社会貢献など

1. 青柳勇人: 小児救急. 北海道小児救急講習会、帯広市、2013/9/3
2. 帯広市心電図検診判定医 (青柳勇人)